

西大寺北地区地域自治計画



西大寺北地区地域自治協議会

1.はじめに

近年、少子高齢化や近隣関係の希薄化など地域を取り巻く環境は変化しており、また、住民が地域活動への積極的な参加も少なくなってきている。

西大寺北地区が抱える様々な課題や問題解決、地域コミュニティの活性化に向けて地域力が発揮できる環境を整えることを目的に、同地区内で活動する様々な団体・企業、地域住民が連携し、地域活動が円滑に行える場（地域自治協議会）として設立する。

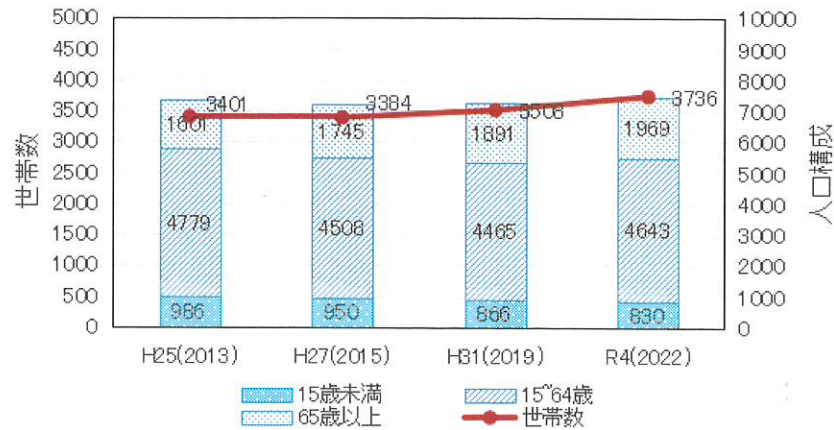
協議会では、話し合いを通じ、既に地域をよくする活動を行っている各種団体と住民がお互いに協力し合い連携を深め、共助できる住民組織の取組を行っていきます。



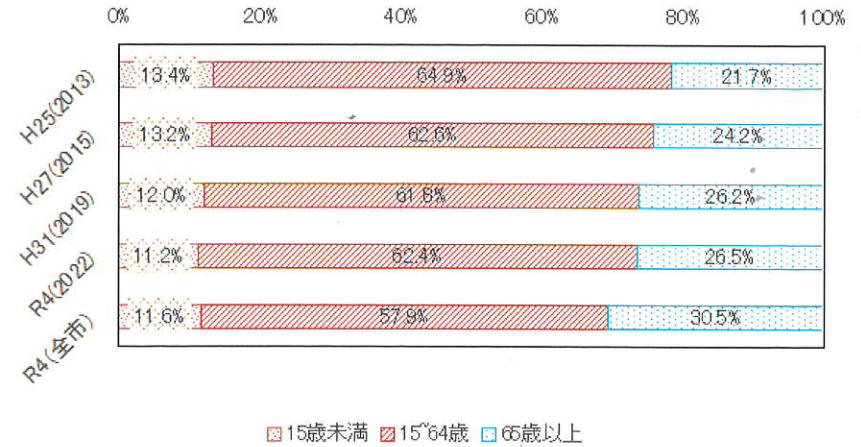
～地域の人と人が手を取り合い、互いに助け合えるまちとなるよう活動を進めていく～

2.地域の現状について

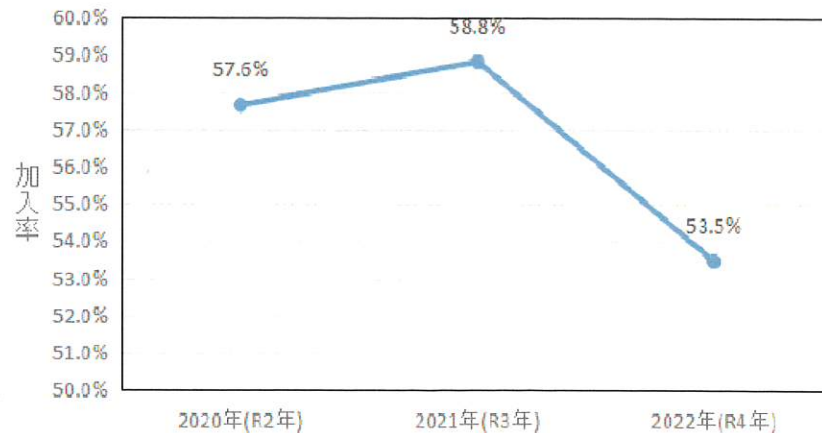
人口構成・世帯数の推移
(西大寺北地区)



人口構成(割合)推移



年度別自治会加入率
(西大寺北地区)



	H25年	H27年	H31年	R4年
世帯数	3,401	3,384	3,508	3,736
人口	7,366	7,203	7,222	7,222
1世帯当たり人口	2.17	2.13	2.11	2.06

[参考資料]

奈良市の福祉データ「町名別・年齢(5歳階級)別人口及び世帯数」より
〔住民基本台帳(4月1日現在)〕

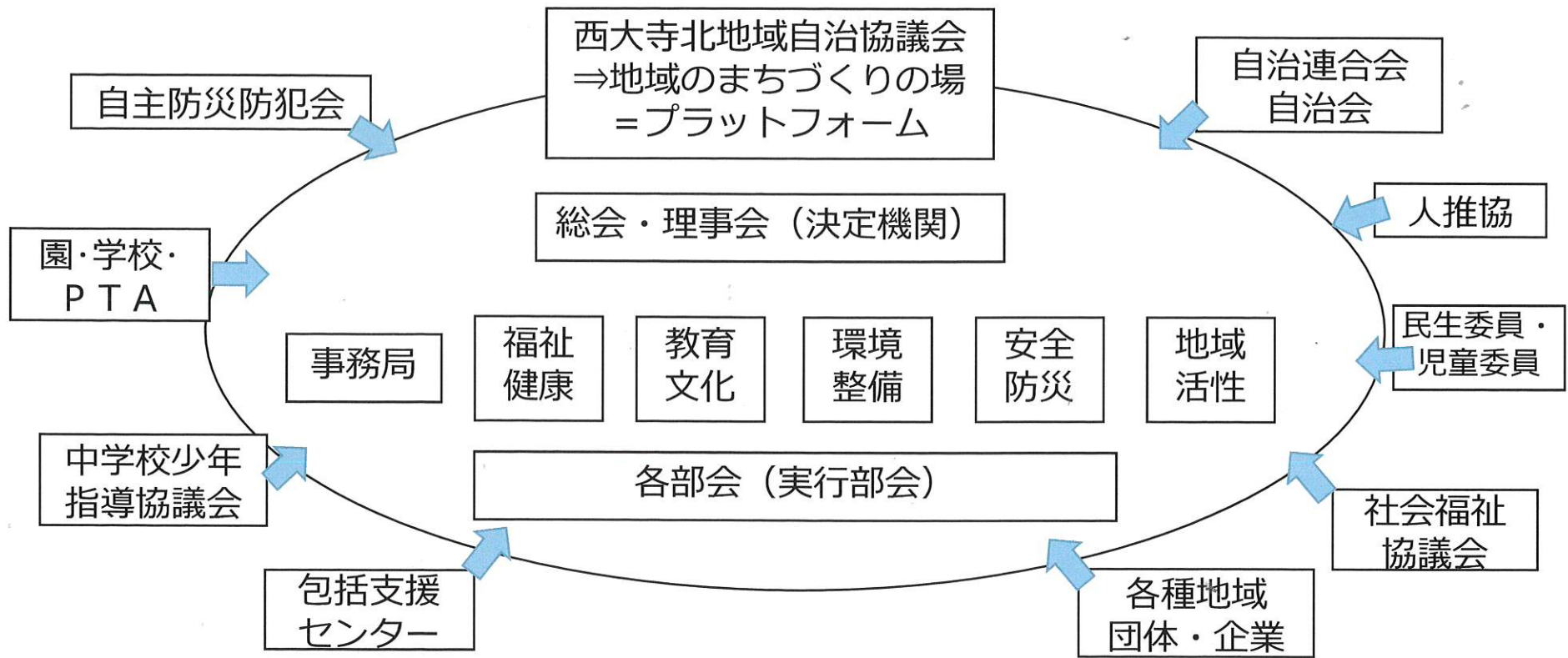
3.西大寺北地区地域

【西大寺北地区 区域図】



4.西大寺地域自治協議会 組織

- ★住民や団体が横のつながり、話し合い、課題を共有する場づくり
- ★みんなが参加し、みんなで支え、みんなで育む地域づくり、地域組織づくり
- ★各団体が連携して、不足している取組を補とともに、負担も軽減



各団体が集まり、地域の課題を話し合い、意思決定⇒実行
★地域に住む人が主役

【西大寺北地区 区域内自治会、各企業・団体の分布】



5.協働・参画各団体

団体名	主な活動内容
自治連合会	会員相互の親睦を図り福利増進、地域防災・防犯力の向上、並びに各町各種団体及び奈良市との綿密なる連携を保ち、地区の発展と文化の向上を図る。
社会福祉協議会	・社会福祉事業の調査研究、計画実践、啓蒙宣伝普及や関係団体との連絡調整等。
自主防災防犯会	各自治会住民のコミュニティを大切にした結束力を持って、自主的な防災防犯活動を行う事により地域の防災力を高め、自然災害その他の被害や犯罪による被害の防止と軽減を図り、安全で安心して暮らせる地域づくりを目指す。
民生委員・児童委員協議会	行政や社会福祉協議会、自治会、福祉サービス事業者などと協力して、安心して住み続けることができる地域社会づくりに貢献する。 一人暮らしの高齢者の孤立・孤独をなくす運動を提案し地域住民と手をつなぐ取り組みをする。 児童虐待や犯罪被害等から子どもの安全を守る取組を進める。 複雑で困難な生活課題を抱え、精神的にも経済的にも不安定な状態にある人の支援をして地域社会とのつなぎ役を務める。 日頃の活動を通じて自然災害発生時の安否確認に役立てる活動の強化。 特に児童委員に期待される役割は、地域の子どもや子育て家庭を支援する活動や、様々な機関や団体と連携協力し地域全体で子どもと子育て家庭を見守り、支え合う気運づくりをする。
人権推進協議会	「奈良市人権文化まちづくり条例」に示された「豊かな人の繋がり与人権を大切にする街づくり」をテーマに推進。
すこやか会	「高齢者や障害を持つ人が住みなれた場所で安心して生き生きと生活が送れる」事を目指し活動をしている。

5.協働・参画各団体

団体名	主な活動内容
消防団伏見分団	地域防災・防犯活動・・・地域の安全・見守り 活動、火災時の消火活動、災害時の救援活動等
西大寺地区自治連合協議会	祭りの挙行を通じて、伝統行事を継承し、各町並びに各種団体及び奈良市と綿密な連携を保ち、本地区の発展と文化の向上を図る。
西大寺北小学校	小中一貫校教育を踏まえて地域や保護者、児童の活躍を中心に取組む。奈良市が進める小中一貫教育 ①英語の学習（1年から9年間）②総合なら世界遺産学習③ICTを活用した授業の推進。
西大寺北幼稚園	豊かに学び、積極的、自主的に活動する子ども、身近な人と人の輪の中で「学び」「育み」「輝く」子どもに育つことをめざす。
伏見中学校	地域連携を主軸とした「地域に開かれた、信頼される学校づくり」を積極的に行い「心豊かに、共に生きぬく力をもって生徒の 育成」を目指してきた。
西大寺北幼稚園PTA	園児の保護者と教職員が協力して、園児のすこやかな成長と会員相互の親睦を図ることを目的とします。
西大寺北小学校PTA	放課後子ども教室（すいようあそび隊）（わんぱく広場）少年指導協議会(伏見・平城中学校区)と街頭指導。地域の方々と一緒に草刈り（年2回）と親子清掃時の児童とのかかわり。
伏見中学校PTA	PTA会員相互の協力により、生の健全な育成とよりよい教育環境の向上を図る。
伏見中学校少年指導協議会	地区青少年の非行及び各種事故防止を推進し青少年の指導と対策、環境の浄化、少年の相談受理、善行の奨励、部活動（企画部・調査部・公報部・渉外部・研修部）の推図る。

5.協働・参画各団体

団体名	主な活動内容
地域教育協議会	中学校区を単位とし、地域全体で子どもを育てる体制を作り、子どもたちの教育活動の充実を図ると共に、地域の教育力の再生及び地域コミュニティの活性化を図ることを目的とする。
西大寺北放課後子ども教室 推進協議会	子どもたちの安全・安心な活動拠点（居場所）を設け、地域の大人たちの参画と協力を得て、勉強やスポーツ・文化活動、地域住民との交流活動等の取組を実施することにより、子どもたちが地域社会の中で、心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進する事を目的とする。
子育て広場 1・2・3	子育て親子が集まって交流を図り、子育て情報の交換を行う場をつくるとともに、育児相談に応じたり、子育て親子に遊びを伝える場の提供を行う。

6.活動・行事

時期	活動名称
期初・ 通年	総会・役員会・定例会等の会合
8月・ 10月	夏まつり・秋まつり
11月	防災・防犯活動及び訓練
1月	新春懇親会
定例期	赤い羽根共同募金他募金活動
1月	西大寺北小学校昔遊び
通年	手作り・集い・訪問等グループ活動
定例期	研修会・勉強会・シンポジウム
通年	防災・防犯活動
定例期	避難所開設運営研修
通年	災害時要援護者の把握及び対策
通年	安全・安心地域社会づくり
通年	一人暮らしの孤立・孤独をなくす運動

時期	活動名称
通年	児童虐待や犯罪被害から子どもを守る
定例期	人権ゆかりの地めぐり・ぶらり散歩
定例期	高齢者の訪問活動
定例期	プレゼント用品物手作り活動
定例期	体操・歌・ゲーム・等で高齢者と集う
定例期	すこやか交流会対子ども対高齢者
1月	出初め式及び放水訓練
4月	入園・入学式
定例月	運動会・体育大会・文化発表会
3月	卒園・卒業式
定例	水曜あそび隊活動
定例	子育て広場1・2・3(ワ・ツ・リ-)
定例	なかよし広場活動

7.まちづくりの目標

【大目標】西北、みんなが地域づくりの主役。

～地域全体が支え、支え合える関係づくり～

★スローガン

築こう！人の輪・西北の和

楽しい行事

あいさつで
顔見知り
おはようございます!!



みんなで活動



目指す

西北の地域像

もしもの時の
助け合い



みんなで見守り



7.まちづくりの目標

◆実施時期

10年後の将来に向け、今からすぐに取りかかること（今すぐ～5年以内）、中長期的に取り組むこと（6年～それ以降）と目標を見据えて、地域づくり実現に向けて具体的な取り組みを行ってまいります。当該計画における事業内容については、随時見直し改定を行うことで持続可能なまちづくりを推進していくこととします。

◆短期的な計画

計画	活動方針（概要）
みんなが参加し、支え、地域を育てる組織づくり	<ul style="list-style-type: none"> 子どもを通じて高齢者と保護者が交流する場を作る。 高齢者の独り暮らしの方との関係作り（ご近所つきあり維持）。 すこやか会以外の地域福祉活動の担い手の育成。
地域の住民や団体が連携し、横断的な話し合い、課題を共有する場づくり	<ul style="list-style-type: none"> 業務の棚卸により重なっている活動を整理。 各団体と連携し、不足している取組を補う仕組みづくり。 担い手不足の解消を目指す。 活動による共通する事務を一本化、役割分担の見直しによる負担軽減
地区の祭の活性化	<ul style="list-style-type: none"> ふれあい祭の継続的な開催の流づくり。 伝統の継承、祭り開催への理解を深めていく。 祭りの運営側への参加を促す環境づくり。

◆中朝期的な計画

計画	活動方針（概要）
地域と学校教育との連携（地域と行政の連携、協働の体制づくり）	<ul style="list-style-type: none"> 小学校や幼稚園の敷地内を活用した子どもの遊びスペースの充実 現状の学校主体の管理形態から地域で管理した場合の仕組みづくり。 地域自治協議会が学校開放の運営・事務を担った場合の仕組みづくり 昔遊びや防災教室棟地域主催で教育現場に参画。
道路の安全整備	行政や企業との話し合いを定期的に行い、進捗状況を把握する（交差点での横断歩道の記載や歩行者の一旦停止を促す標識類の設置等）。
大和西大寺駅周辺の「開かずの踏切」解消	行政や企業との話し合いを定期的に行い、進捗状況を把握する。

8.まとめ

- ① 西大寺北小学校校区では、マンション増設により、世帯数は増加傾向にあるが高齢者率も増加しており、地域自治を継続させるスキーム作りが必要。
- ② これからも高齢者の増加は考えられ、支援対策を十分に充実し、楽しく余生を送れるようにする方法が課題である。
- ③ マンションには新しい入居者が入り子ども達も増加傾向にある事から、子どもを見守り安心して子育てが出来る環境整備が今後も必要。
- ④ 「住民力や絆」は、地域のまちづくり、災害時の避難活動には欠かせない要素である。日常からの近隣同士での助け合いの活動や地域行事へ参加し、顔を知り合える施策が必要。
- ⑤ 安心・安全面では、当地区では15の該当自治会の他、近隣の自治会やマンション・商業地・鉄道関係にも呼びかけ防災訓練を実施していく。